

第2章 薩摩川内市の現況

第1節 概 要

1. 位 置

本市は、薩摩半島の中央に位置し、南は鹿児島市、日置市及びいちき串木野市、北は出水市、阿久根市及びさつま町に隣接する本土区域と上甑島、中甑島、下甑島などの甑島地域で構成されています。

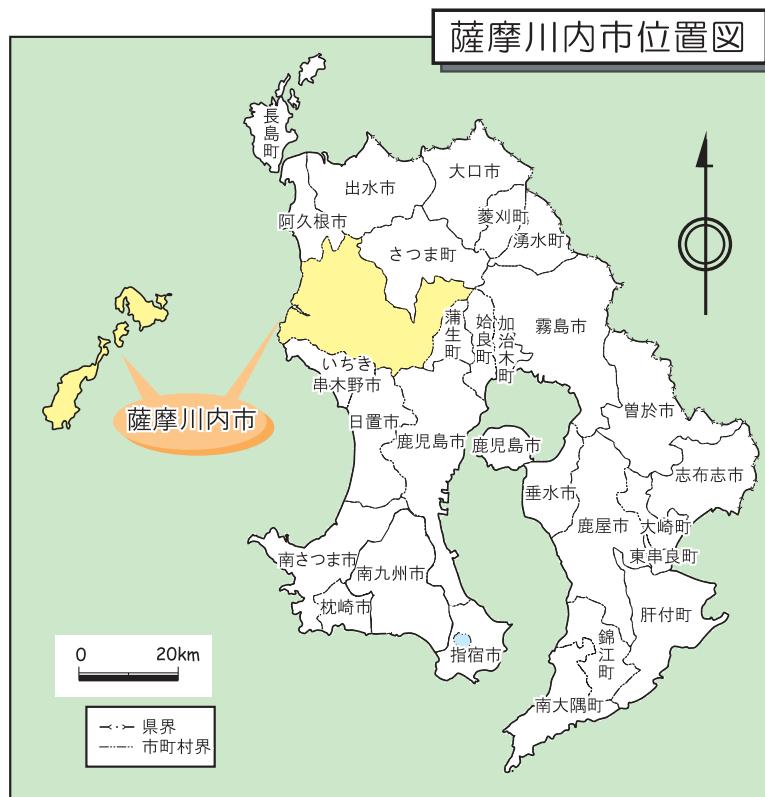
東シナ海に面した変化に富む白砂青松の海岸線、農地や市街地を流下し、東シナ海にそそぐ一級河川・川内川とその支川、藺牟田池を始めとする緑豊かな山々や湖、地形の変化の美しい甑島、各地の温泉など、多種多様な自然環境を有しています。

本市が有するこれらの多彩で美しい自然環境は、川内川流域県立自然公園、藺牟田池県立自然公園、甑島県立自然公園に指定され、人々に親しまれています。

総面積：683.50 km² （本土 564.75 km²／甑島 118.75 km²）

総人口：102,370 人（平成 17 年国勢調査）

世帯数：41,387 世帯（平成 17 年国勢調査）



▲ 薩摩川内市の位置図

2. 沿革

平成 16 年 10 月 12 日に、川内市、樋脇町、入来町、東郷町、祁答院町、里村、上甑村、下甑村、鹿島村の 1 市 4 町 4 村が合併し、薩摩川内市が誕生しました。

合併までの歩み

-平成 14 年-

- 3 月 26 日 合併問題研究会の設置（2 市 4 町 4 村）
- 8 月 16 日 任意合併協議会設立準備会の設置（2 市 3 町 4 村）
- 10 月 7 日 川西薩地区任意合併協議会の設置（2 市 4 町 4 村）
- 12 月 25 日 川西薩地区法定合併協議会への移行（2 市 4 町 3 村）

-平成 15 年-

- 7 月 10 日 川西薩地区法定合併協議会の休止
- 7 月 10 日 川薩地区法定合併協議会の設置（1 市 4 町 4 村）

-平成 16 年-

- 2 月 19 日 合併協定調印
- 4 月 5 日 県知事へ廃置分合（合併）申請
- 6 月 28 日 廃置分合（合併）の県知事決定
- 7 月 16 日 廃置分合に係る総務大臣告示（第 590 号）

(10 月 11 日 川内市、樋脇町、入来町、東郷町、祁答院町、里村、上甑村、下甑村、鹿島村の廃止及び川薩地区法定合併協議会、川西薩地区法定合併協議会の解散)
- 10 月 12 日 新市誕生（合併）

第2節 自然環境

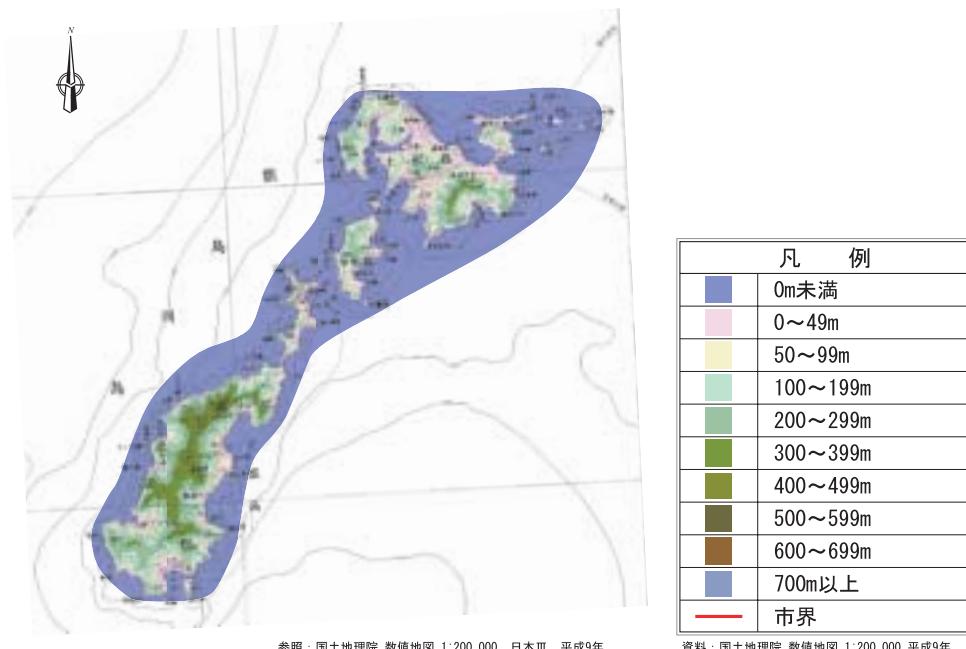
1. 地形、地質

本市の総面積は本土 564.75 km^2 、甑島 118.75 km^2 の計 683.50 km^2 です。

八重山（677m）、矢止岳（669m）などの山地や一級河川の川内川、樋脇川、高城川、久富木川、田海川、市比野川、隈之城川、後川内川、麦之浦川、百次川、平佐川、樋渡川、大王川などがあります。また、川内川流域に川内平野が拡がっており、市の外周は 600m 級の山々が囲んでいます。また、甑島は本土の西方にあり、上甑島、中甑島、下甑島及び属島群から構成されて海食崖、潟湖群の特徴を持っています。

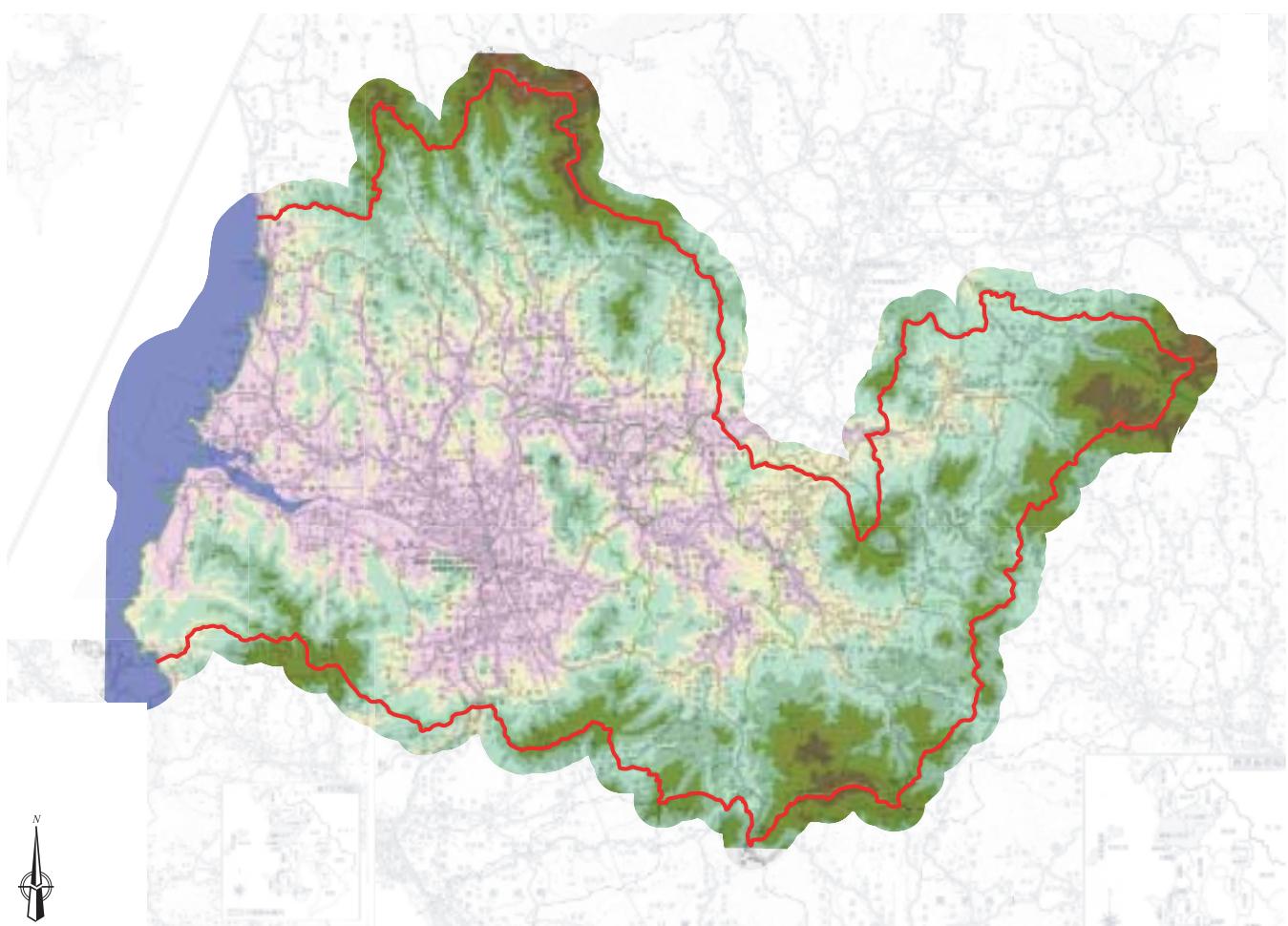
表層地質は、川内川など河川流域や平野が、砂礫粘土を中心とした堆積岩、本土北部が、砂岩、頁岩、礫岩などの堆積岩、山地が安山岩を中心とした火成岩類で構成されています。甑島北部は堆積岩類、中央部は砂岩、頁岩、礫岩などの堆積岩類、南部は花崗岩類を中心に構成されています。

第2章 薩摩川内市の現況

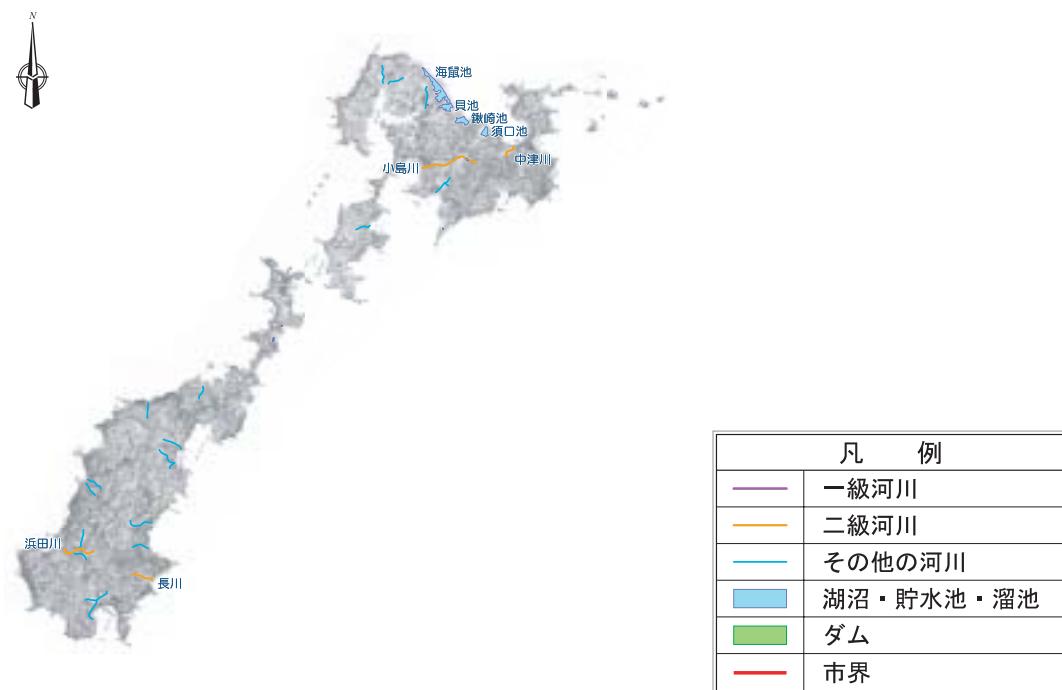


凡 例	
■	0m未満
■	0~49m
■	50~99m
■	100~199m
■	200~299m
■	300~399m
■	400~499m
■	500~599m
■	600~699m
■	700m以上
—	市界

資料：国土地理院 数値地図 1:200,000 平成9年

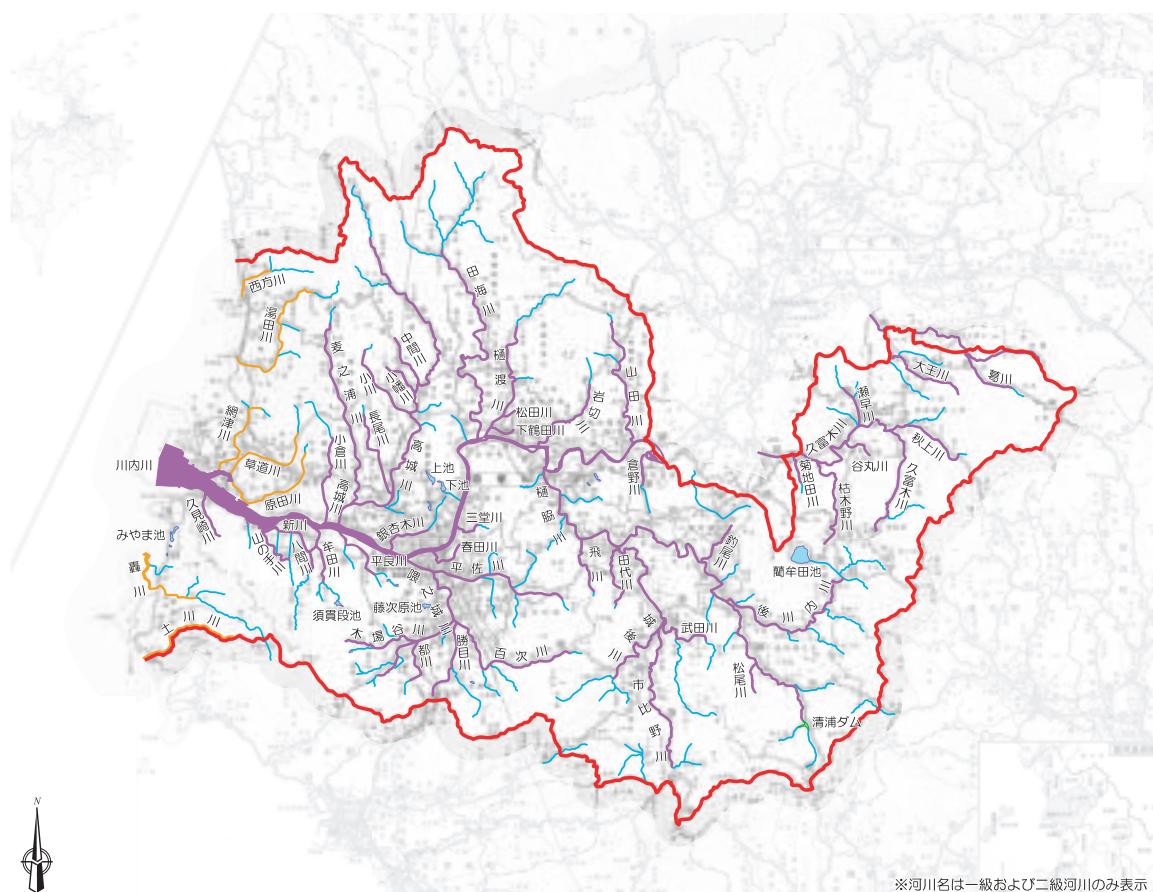


▲ 地 形 図



参照：鹿児島県川薩耕地事務所管内図 1:100,000 平成17年6月 鹿児島県川薩耕地事務所

資料：川内土木事務所管内図、川薩耕地事務所管内図 H17
国土地理院 1:25,000地形図、川薩地域の農業農村整備事業位置図 H18
国土交通省国土調査Web
<http://tochimizu.mlit.go.jp/tockok/tochimizu/F7/index.html>
大淀川・川内川地域主要水系 利水現況図 昭和59年3月



参照：鹿児島県川薩耕地事務所管内図 1:100,000 平成17年6月 鹿児島県川薩耕地事務所

▲ 水 系 図

2. 優れた自然

第2回、第3回自然環境保全基礎調査（環境省）によると、特定植物群落として藺牟田池の湿原植生、優れた地形として長目の浜砂州など数多くの優れた自然が存在します。

このほか、本土に岩下集落近くの滝、甑島に瀬尾観音三滝があります。

表 1 本市の優れた自然

本 土	甑 島		
特定植物群落 <ul style="list-style-type: none"> ・ヤッコウソウ自生のスダジイ林 ・藺牟田池の湿原植生 ・阿久根市及び薩摩川内市の海岸沿のマサキートベラ群集 ・薩摩川内市のオニバス個体群 淡水魚類 <ul style="list-style-type: none"> ・カマキリ(アユカケ) 昆蟲類 <ul style="list-style-type: none"> ・ハツチョウトンボ ・ハルゼミ ・ヨツボシトンボ ・キリシマミドリシジミ ・カラスシジミ ・セアカオサムシ 	特定植物群落 <ul style="list-style-type: none"> ・甑島のウバメガシ低木林 ・甑島ヘゴ自生のタブノキ林 昆蟲類 <ul style="list-style-type: none"> ・アカギカメムシ 珊瑚礁(現存)		
火山群 <ul style="list-style-type: none"> ・藺牟田火山 非火山性高原(台地状) <ul style="list-style-type: none"> ・上床(寺山) ・下木場高原 ・八重高原 ・高塚台地 	非火山性孤峰 <ul style="list-style-type: none"> ・丸山 	非火山性孤峰 <ul style="list-style-type: none"> ・青潮岳 	
断崖・岩壁 <ul style="list-style-type: none"> ・岩下の断崖 ・清浦南部の断崖 ・天狗鼻 岩峰・岩柱 <ul style="list-style-type: none"> ・古城滑石 	節理 <ul style="list-style-type: none"> ・寺山の板状節理 ・材木岩 峡谷・渓谷 <ul style="list-style-type: none"> ・清浦近くの渓谷 	湖沼 <ul style="list-style-type: none"> ・中山浦 ・小牟田の湖沼 ・貝池 ・海鼠池 ・鍬崎池 ・須口池 	溺れ谷 <ul style="list-style-type: none"> ・浦内湾
滝 <ul style="list-style-type: none"> ・藤本滝 ・三方塙山近くの滝 ・長野集落近くの滝 ・平木場近くの滝 	湖沼 <ul style="list-style-type: none"> ・須貫段池 ・一角池 ・藺牟田池 ・寄田の湖沼→小比良池 ・久見崎町の湖沼 ・みやま池 砂州 <ul style="list-style-type: none"> ・川内川河口 	多島海 <ul style="list-style-type: none"> ・上甑島北東 隆起サンゴ礁 <ul style="list-style-type: none"> ・市の浦 ・射手崎 ・筒島 砂州 <ul style="list-style-type: none"> ・長目の浜砂州 ・鍬崎池の砂州 ・須口池の砂州 	陸けい砂州 <ul style="list-style-type: none"> ・トンボロ ・食崖 ・唐船ガトモ～境瀬 ・藺落浦 ・下甑島の西部 ・下甑島の南西岸 海食洞 <ul style="list-style-type: none"> ・鶴穴 自然海岸(浜) <ul style="list-style-type: none"> ・自然海岸(浜以外)